

芹 沢 銈 介 美 術 工 芸 館

東北福祉大学芹沢銈介美術工芸館は、感性教育と地域貢献を目的として、平成元年に開館しました。型絵染の人間国宝である芹沢銈介の作品とコレクションを収蔵し、その芸術を広く地域社会に紹介しています。

芹沢が目指した芸術は、自らの技を追求するのみならず、その型絵染の力で人びとの暮らしを豊かにすることにあります。これは本学の教育理念「自利・利他円満」にも相通じるもので、福祉と芸術の調和を体現した大学博物館です。

芹沢銈介の作品とコレクションの展示のほか、大学オリジナルグッズの販売や休憩スペースがあります。今回は10月8日から始まります。ぜひご来館ください。

次回展示案内



芹沢銈介作 《東北窯めぐり六曲屏風》 絹・型絵染 1943年

国見キャンパス

「手仕事の風景 -新収蔵・東北陶磁と芹沢作品-」

会 期：令和6年10月8日(火)～令和7年1月31日(金)

開館時間：10：00～16：30（入館は16：00まで）

- ▶ 10月7日(月)まで展示替え及び館内メンテナンスのため休館します。
- ▶ 休館日やイベントは、決まり次第公式ホームページでお知らせいたします。

【入 館 料】学生証の提示にて無料

【問い合わせ】TEL022-717-3318



公式HP



公式X